

2010年8月期決算 第1四半期 事業のご説明



2010年2月

株式会社ウエストホールディングス

I. 当第1四半期（平成21年9月1日～平成21年11月30日）の実績

1. 事業区分別実績

（単位：百万円）

	エコリフォーム事業		グリーンエネルギー事業		その他の事業及び管理部門		連結合計	
	当四半期	前年同期比	当四半期	前年同期比	当四半期	前年同期比	当四半期	前年同期比
売上高	1,293	▲63	3,742	1,892	1,012	65	6,048	1,893
売上総利益	718	▲83	1,066	540	▲56	▲243	1,727	280
営業経費	467	▲102	768	315	210	▲178	1,445	▲3
営業利益	250	19	298	219	▲266	▲1	281	250

エコリフォーム事業

機能の向上（省エネ効果・耐震補強）と建物保全（屋根、壁、水廻り）を目的とした住宅リフォーム事業（主に骨太住宅と明野住宅が担う）



グリーンエネルギー事業

太陽光発電システム、オール電化の企画・販売・施工・メンテナンス、システムインテグレーションを目的とした環境事業（主にサンテックとハウスクエア及び明野住宅が担う）



Ⅱ. 事業区分別実績の特記事項

1. エコリフォーム事業

断熱塗装、断熱屋根、断熱窓等の省エネルギーフォームは、順調に推移するとともに、前期からの固定経費削減が効果し、営業利益は、前年同期比8.2%増の2億50百万円となりました。

2. グリーンエネルギー事業

受注状況は順調に推移しており、特に平成21年11月からスタートした新たな余剰電力買取制度が一層の追い風となり、売上高は前年同期比102.2%増の37億42百万円、営業利益は、前年同期比304.4%増の2億98百万円となりました。

3. その他事業

前期において、戸建住宅事業、土地・建物開発事業及び土木事業の事業を全面的に休止しておりますが、開発途上にあった戸建分譲宅地や、建設途上にあった分譲マンションとともに、前倒しで売却したことに伴い、売上高は10億12百万円、営業損失1億16百万円を計上いたしました。

なお、これら不動産の売却により、当第1四半期の連結貸借対照表における販売用不動産・仕掛販売用不動産の総額は5億31百万円と、前期末比8億96百万円の減少となり、会計上の処理も着実に進捗しております。

Ⅱ. 事業区分別実績の特記事項

4. 全体

当第1四半期累計期間において、グリーンエネルギー事業が好調に推移したことにより、売上高は前期同期比45.6%増の60億48百万円、前倒しで実施した仕掛販促用不動産の売却に伴って発生した売却損(1億16百万円)を補って、営業利益は前年同期比790.0%増の2億81百万円、投資有価証券評価損(55百万円)の発生もありましたが、四半期当期純益は1億66百万円(前年同期は純損失4億39百万円)を計上しました。

Ⅲ. 当第1四半期のハイライト

Episode

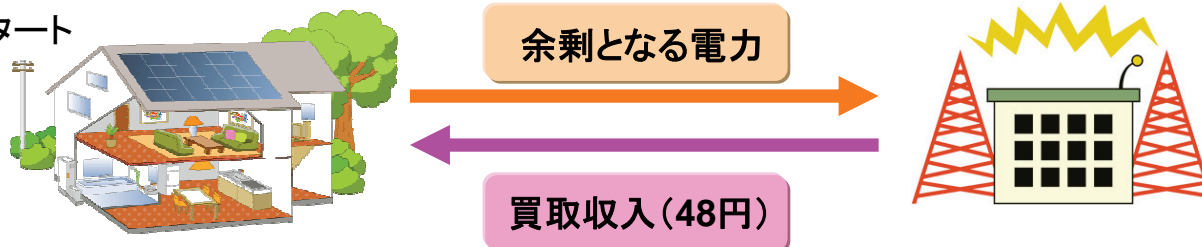
01

『松本建設株式会社』の全部の事業を休止（平成21年10月14日）・土地・建物開発事業及び土木事業からの完全撤退を完了いたしました。（損失処理は平成21年8月期末日までに完了）

Episode

02

新たな余剰電力買取制度のスタート
（平成21年11月1日）



発電能力10kw未満の住宅用太陽光発電システムが発電した自家消費分の余剰電力について、1kwあたり48円の買取価額（従来の約2倍）で、10年間電力会社に売却できる制度がスタートしました。

Episode

03

代表取締役の異動
（平成21年11月27日）

新役職名	氏名	旧役職名
代表取締役会長(CEO)	吉川 隆	代表取締役社長
代表取締役社長(COO)	野口 昭	経営企画室長

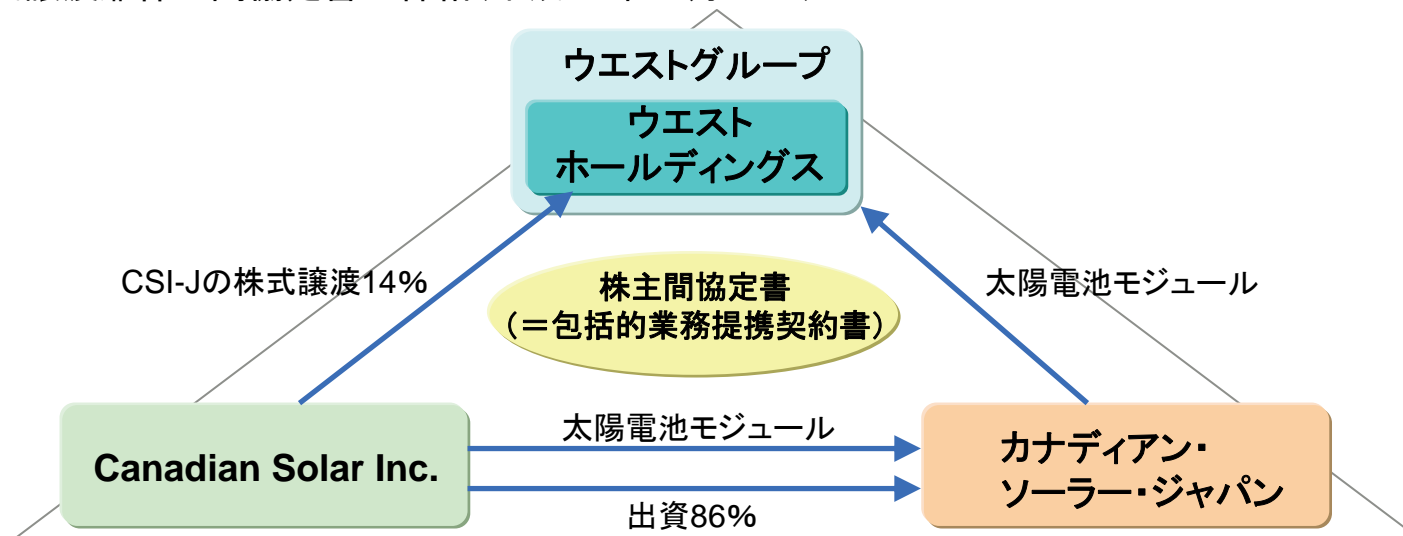
対外活動も含めて幅広い観点から当社グループの経営全般に対して責任を持つ最高経営責任者(CEO)として会長職を新たに設け、日々の業務執行の責任を担う最高執行責任者(COO)として社長職を位置づけることといたしました。

Ⅲ. 当第1四半期のハイライト

Episode

04

Canadian Solar Inc. (CSI) 及びカナディアン・ソーラー・ジャパン (CSI-J) との株式譲渡兼株主間協定書の締結 (平成21年12月22日)



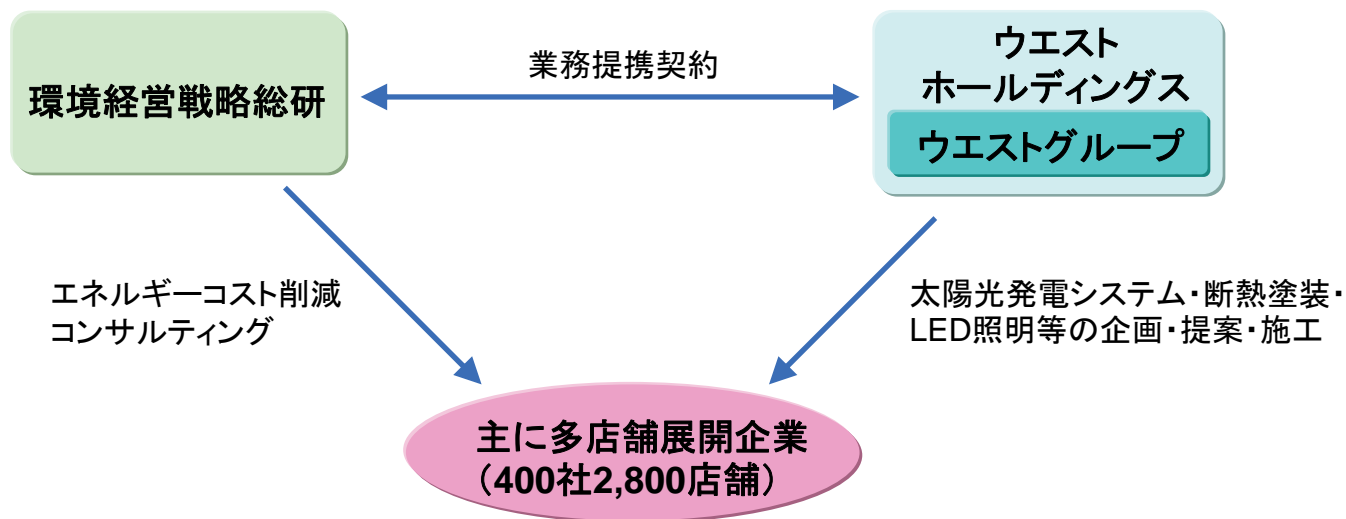
締結した協定書の概要は以下のとおりです。

- 1) CSIはCSI-Jの発行済株式の14%を当社に譲渡する。
- 2) 当社グループとCSIグループは、CSIの太陽電池モジュールを用いて、太陽光発電システムに必要なパワーコンディショナー、モニター、接続箱、架台等を国内各メーカーより調達することを協同して行う。
- 3) CSI及びCSI-Jは、ウエストグループのために特別にデザインされた太陽電池モジュールをウエストグループのみが独占的に販売することを保証する。
- 4) 当社グループは独自で開拓した販売先にCSI製品を販売するとともに、新たな販売先をCSIグループと協同して開拓し、CSI-Jの経営を拡大化する。

Ⅲ. 当第1四半期のハイライト

Episode
05

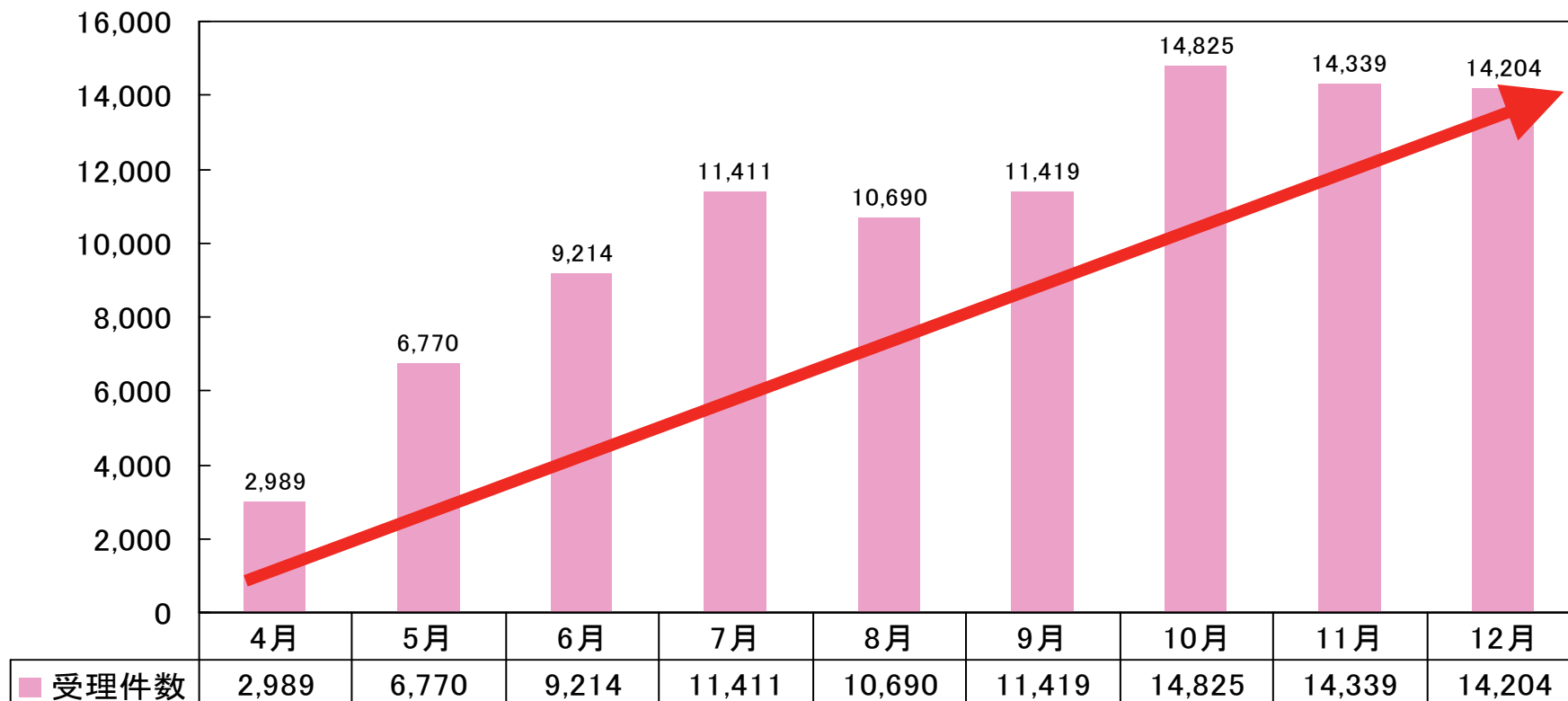
株式会社環境経営戦略総研との業務提携契約締結(平成22年1月26日)



本業務提携締結によって、当社グループはグリーンエネルギー事業において、B to B市場へ本格的に参入することとなります。

ご参考：太陽光発電市場

補助金制度の導入により、平成21年度の国内の太陽光発電市場は前年比**倍増**の460MWに達し、市場規模は約3,000億円に増加。



平成21年度予算200.5億円。平成21年11月にこの200.5億円の補助金が満額になり、追加予算を急遽計上。平成22年3月31日まで補助金事業を継続。なお、平成22年度は401.5億円の予算計上をし、更なる拡大を計画。平成22年度の国内の太陽光発電市場もさらに**2倍**程度の伸びが続き、導入発電量は800MWを超える公算が大きい。

※上記受理件数は、太陽光発電普及拡大センター発表の件数です。